

2024 年 1 月 5 日

肥後銀行 2024 年 頭取年頭あいさつ

当行頭取（笠原 慶久）が、2024 年の年頭にあたり、下記のとおり全行員に向けメッセージを送りました。

なお、本メッセージは動画配信をしており、下記リンクよりご覧いただけます。

記

〔内容〕

- はじめに
- 昨年の振り返り
- 今年を『躍進』の一年に
- 結びに

〔動画〕

メッセージ動画はこちらからご覧いただけます。



（外部サイトへリンクします。）

《本件に関するお問い合わせ》
九州フィナンシャルグループ 広報・IR部
担当：村山
電話 096-326-5607／携帯 080-8589-5278

株式会社肥後銀行

2024 年 頭取年頭あいさつ

(2024 年 1 月 4 日)

●はじめに

皆さん、明けましておめでとうございます。

新年を皆さんと共に迎えることが出来、とても嬉しく思います。九州フィナンシャルグループ社長としても年頭の挨拶をしていますが、ここでは肥後銀行の頭取としてお話しします。

●昨年振り返り

まず昨년을振り返ると、全国ではコロナ禍が落ち着き、賑わいも戻ってきました。地元熊本では、T SMCを始め電子デバイス産業の集積が進み、世界での注目度が高まりました。

肥後銀行やK F Gでは過去最高益を達成、K F G株価もほぼ二倍に上昇し、中計「改革」の成果が着実に出てきた年でもありました。

さて、年が改まり、今年をどういう年にしたいか、2点申し上げます。

●今年を『躍進』の一年に

まず一つ目、最大のテーマは、今年を『躍進の年』にしたいということです。実は、4月から始まる次期中計のテーマも、「躍進」でまとまりつつあります。従って、明日（1月5日）の熊日新聞に掲載される私の「今年の一文字」は躍進の「進」（シン、すすむ）であります。次期「躍進」中計では現「改革」中計で行ってきた様々な施策を本物に昇華させるために、そして九州・熊本やK F G・肥後銀行の今の良い流れを更に強めるために、お客さまや地域経済と共に、具体策をどんどん前に進め、躍進を果たすスタートの一年にしたいのであります。従来からあるキーワードはS D G s、D X、人材投資、産業集積対応など、新しいキーワードは金利上昇・インフレ対応などですが、やるべきことが大きく変わるというよりは改革の流れを大きく進める、躍進する、そういうフェーズ変化が今年のテーマです。『躍進』は自然体では成し遂げられません。受け身で成行き未来を待つのではなく、私たちが主体的に「意志ある未来」「躍進する未来」を創っていかねばなりません。一致団結して頑張っていきましょう。

二つ目ですが、私は昨년을「行員価値向上に拘る年」としましたが、今年もその取り組みを強化します。よって、今年も「続・行員価値向上に拘る年」としたいと思います。引き続き皆さんの成長を全面的にバックアップし、人材投資を積極的に行います。昨年、約30年ぶりに実施した「ベースアップ」も、正式決定はこれからですが、今年も実施するつもりです。金利があるインフレの世界

に入る中で、ベースアップの流れは今後も継続すべきと思いますので、お客さまも地域も良くなり、処遇も上がり、業績もどんどん上がる、という好循環サイクルが回るよう、みんなで頑張っていきましょう。

●結び

結びに、辰は勇気と創造性に満ち溢れていると言われています。私たちは、自信と勇気を持って力強い龍の如く進み、そして創意工夫をもってお客さまや地域の課題解決に取り組んでいきましょう。新たな年が、皆さんにとっても、肥後銀行にとっても、お客さまや地域にとっても『“躍進”の年』となることを願い、そして今年が『続・行員価値向上の年』として、皆さんが更なる成長と幸せを掴み取ることを願い、年頭の挨拶と致します。

以 上